

あさおの町会・自治会 vol.35

麻生区にある125の町会・自治会をご紹介します。



虹ヶ丘1丁目自治会 会長 松本 不二雄

私たちの虹ヶ丘1丁目自治会は、昭和48年に宅地開発され現在自治会加入数350世帯からなる住宅地です。

南に早野聖地公園、北に王禅寺そして王禅寺公園と緑に囲まれ、地域内には2つの公園もあり静かで環境に恵まれた地区です。

町内には、虹ヶ丘小学校、特別養護老人ホーム ヴィラージュ虹ヶ丘がありいずれの施設にも地域の交流を図るスペースが設けられています。

自治会は昭和55年に発足し、約40年が経過しております。

組織は、地域内26班で構成されており会長は毎年輪番で班長とは別に選任。以下、副会長、会計、事務局、防犯・防災部会、環境・美化部会、厚生福祉部会、回覧・広報部会、地域コミュニケーション部会を26班の各班長で担っております。



●地域の課題 高齢化問題 災害対策についての取り組み

分譲開始時期は一期、二期…とそれぞれ異なりますが、分譲開始から40年以上経過した現在、新しい入居者の増加は毎年数件あるものの、都市部の自治会とはいえ国内の多くの自治会が抱える高齢化問題は私たち虹ヶ丘1丁目自治会も同じくどう対応していくかが大きな課題となっております。

先日試算したデータ(平成30年12月末のデータに基づき試算)によると、今現在町内の65歳以上の割合は34.2%と近隣の高齢化率と比べるとまだまだ若い地域ではありますが、5年後の予測では43.6%と地域の約半数が65歳以上になります。

この問題に対し早期に対策すべく、平成30年夏より田園調布学園大学のサポートの下、高齢者見守りプロジェクトを立ち上げ実際の見守

り活動に向けて全戸アンケートを実施し、自治会内の問題を見える化しさまざまな視点・角度から柔軟な対応をしていこうとプロジェクトが進行中です。

また昨年、各地で相次ぎ発生している地震や風水被害などの天災に対し自治会としてどう対応していくのか、防災面及び災害時の対応策に取り組み始めています。

高齢化問題、防災・災害時対応など、すべてにつながるのは「住人同士の平時の関係性」と考え、まず近所付き合いができる環境づくりが大事であると考えています。



納涼祭

現在、虹ヶ丘1丁目自治会が主催する行事は、もちつき大会のみですが、特別養護老人ホーム ヴィラージュ虹ヶ丘が主催する納涼祭には自治会が全面協力し、毎年多くの子どもから大人まで楽しんでいただいております。

今後、イベントを企画し「顔見知りを増やす」活動に一人でも多く参加してもらいたいと日々取り組んでおります。



もちつき大会

第二百合ヶ丘ハイツ自治会 前会長 豊田 敬介



第二百合ヶ丘ハイツ風景

「第二百合ヶ丘ハイツ」は小田急線百合ヶ丘駅と読売ランド前駅の真ん中あたりの北方、百合ヶ丘駅から徒歩15分ほどの場所にある戸数125戸の5階建てマンションです。

近辺には潮音寺や法雲寺、香林寺、細山神明社といった社寺仏閣をひかえた緑豊かな環境で、マンションの敷地に沿って東西方向へ横に伸びた高石西第二～第三公園の景観が南側の窓前に広がり、散策通路なども整備されており、一年を通じて地域住民の憩いの場となっています。

ちなみにこの公園では自治会活動の一環として、隣接する高石町会さんの一部と合同で春・秋の2回、雑草取り、樹木剪定、落ち葉拾いなどといった愛護作業を行い、住民同士の交流の場としての役割も担っています。

当自治会は昭和47年4月に発足し、マンションが一つの自治会単位となっています。「マンション施設の維持管理・保全」を担う管理組合と、「住民相互の親睦・生活環境整備」を担う自治会という2つの組織が併存、協働しており、自治会役員は任期1年で毎年5月の総会で改選され、会長1名、副会長2名、会計、書記、広報各1名の6名体制で運営しています。

月1回の会合では役員同士で地域で起こった時々々の報告を行うと共に、自治体からの連絡・依頼事項の情報共有、イベントの計画・準備などを行っています。

これまでの例年の活動としては前述の春・秋の公園整備活動の他、敬老

の日の記念品贈呈、クリスマスイルミネーションの飾りつけなどを行っています。以前は子ども会などの活動もあったようなのですが、昨今の少子化の影響などからいつしか行われなくなって久しい状況が続いており、コミュニティ活性化の意味からも、それらに代わる何らかのイベントなどの方策を(子ども向けのものに限らず)模索する必要があると感じます。敷地内には遊具を備えた公園もあるのですが、それら遊具も老朽化が見られ新奇性に欠ける、といった問題も整備上の課題として挙げられています。

自治会のもう一つの役割としては自主防災組織としての活動があり、自治会役員がそのまま自主防災組織の本部構成員となっています。区の自主防災組織連絡協議会への出席の他、昨年(平成30年)は西生田中学校での避難所運営会議に参加し、学校内の備蓄倉庫視察・発電機試運転体験などを行いました。マンション敷地内にも

2つの防災倉庫があり、毎年倉庫内の備品のチェック・補充などの管理を行っています。こうした施設・備品の維持管理については、その適正な必要数、備蓄内容など、やや専門的な知見も必要とされると共に、倉庫内の整理などにはある程度の人数が必要となるため、1交代の自治会組織6名+管理組合だけでよいのか、といった問題も感じており、他自治会・町内会さんの事例なども参考に検討していきたいと思っております。



草取り

第30回あさお区民運動会

あさお区民運動会を麻生水処理センターふれあいの丘で開催します。町会対抗玉入れや、団体対抗リレー、長距離走などの競技を行います。その他、当日、自由に参加できる競技もありますよ！(競技内容が変更になる場合があります)

家族、近所の友だち、学校の仲間、スポーツチームのメンバーなどを誘って、運動に最適な季節に、世代を超えて参加者一同大いに盛り上がりましょう!! ※一部、事前申込競技有

日時 10月27日(日)※雨天中止
午前9時～午後0時30分頃まで (変更する場合があります)

会場 麻生水処理センター あさおふれあいの丘

対象者 幼児～大人まで

主催 麻生区青少年スポーツ活動振興会

問合せ 区役所地域振興課

☎(965)5370 73tisin@city.kawasaki.jp



入賞者には素敵な賞品があるよ!(一部競技) 参加賞がもらえるよ!!